

取扱・設置工事説明書(保証書付)

NAS

温水洗浄便座 家庭用

品番
SWT-G22
SWT-V22 (フレキホース付き)
SWT-DG52(脱臭機能付き)
SWT-DV52(脱臭機能・フレキホース付き)

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書」(保証書付)をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



もくじ

ページ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～3

必ず
守る

取り付け前の確認・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
取り付け手順(設置工事)・・・・・・・・ 5～7
ご使用前の確認・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

設置
方法

特 長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
各部のなまえとはたらき・・・・・・・・ 10～11
使いかた・・・・・・・・・・・・・・・・ 12～13
節電機能・・・・・・・・・・・・・・・・ 14～15
凍結防止について・・・・・・・・ 16～17
知っておいていただきたいこと・・・・ 18

使用
方法

お手入れ・・・・・・・・・・・・・・・・ 19～21
点検のお願い(定期点検のすすめ)・・・・ 22
故障かな?と思ったら・・・・・・・・ 23
仕 様・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
アフターサービスについて・・・・・・・・ 25
重大事故防止のためのお願い・・・・ 26
保証書・・・・・・・・・・・・・・・・ 裏表紙

そ
の
他

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は次のようになっています。

- この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

- 本文中の絵表示の意味です。

 は、してはいけない「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 水場での使用禁止	 水ぬれ禁止
	 ぬれ手禁止	 分解禁止	 火気禁止
 は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	 必ず行う	 アース線接続	 電源プラグを抜く

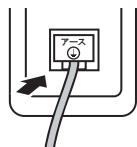
警告

アースを確実に取り付ける



アース線
接 続

アース工事を行っているか確認する。
アース線を取り付けないと漏電時に感電の原因になります。
ガス管、電話線、避雷針、水栓などへのアース線接続は法令で禁止されています。
アースの取り付け(D種設置工事)は、電気工事店または販売店にご相談ください。



浴室・シャワー室など湿気の多い場所に設置しない

火災・感電の原因となります。



水場での
使用禁止



故障したままで使いつづけない



禁 止

- 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…

- 配管や本体から水漏れしている
- 異音、異臭がしている
- 製品が異常に熱い
- 製品にひびや割れが入っている
- 製品から煙がでている

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。
すぐに使用を中止し、販売店に連絡してください。

低温やけどに注意する



必ず行う

比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所に触れていると低温やけどのおそれがあります。

- 次のような方はご注意ください!
お子様、お年寄り、ご病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮ふの感覚の弱い方、眠気を誘う薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方や深酒、疲労の激しい方。

※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

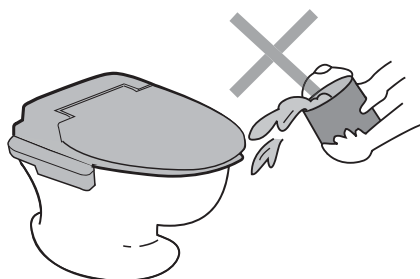
警告

便座本体・電源プラグに汚水や水をかけない

火災・感電の原因となります。



水ぬれ
禁止

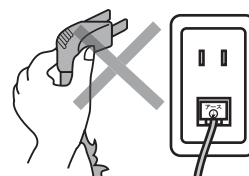


電源コードが傷んでいたら使用しない



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因となります。

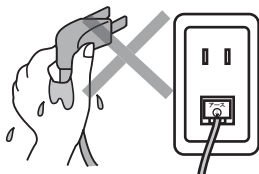


ぬれた手で電源プラグを抜きさししない

感電やけがをすることがあります。



ぬれ手
禁止



電源は、交流100Vのコンセントを使用する



禁止

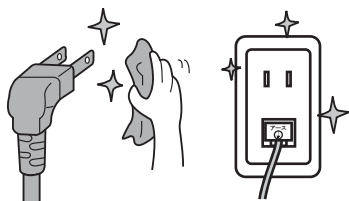
交流200V・船舶などの電源で使うと、火災・感電の原因となります。
※テーブルタップ、延長コードを使用しない

電源プラグ、コンセントはきれいにする



必ず行う

電源プラグの刃および刃の取付面やコンセントさし込み部にほこりがついている場合はよく拭く。
火災の原因となります。

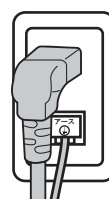


電源プラグはコンセントの奥までしっかりさし込む



必ず行う

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。



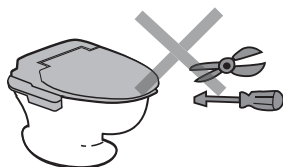
しっかり
さし込む

改造はしない



分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店または当社に相談してください。



上水道以外には接続しない



禁止

ぼうこう炎や皮膚の炎症などを起こすおそれがあります。

安全上のご注意

⚠ 注意

たばこなどの火気類を近づけない



火災の原因になります。

火気禁止

薬品でふいたり、かけたりしない



禁止

シンナー・ベンジン・トイレ用洗剤・住宅用洗剤・トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしない。

便座などがひび割れし、けがの原因となります。また、身体がかぶれることがあります



便座本体や本体操作部に乗らない



禁止

割れてけがをすることがあります。



長時間使用しないときは便座本体内部の水を抜く



必ず行う

長時間使用しないときやお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜く。水が腐敗して皮ふの炎症などを起こすおそれがあります。

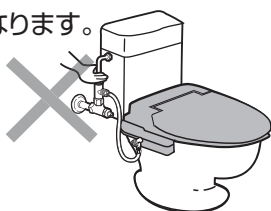
水抜きの方法 [16,17](#) ページ

配管に力を加えたり、給水ホースを折り曲げたりしない。



禁止

漏水の原因になります。



凍結による破損の予防を行うこと



必ず行う

●この製品は寒冷地仕様ではありません。凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。

●暖房するなどしてトイレをあたためてください。

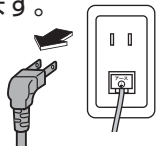
凍結による破損の予防は [16,17](#) ページ

次のときは電源プラグを抜く



プラグを抜く

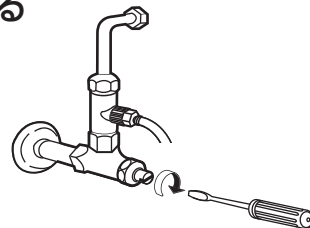
長時間使用しないときやお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜く。感電・事故の原因となります。



水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



必ず行う



本体操作部に手をついて座ったり、立ち上がったたりしない



禁止

本体操作部に過剰な荷重を加えると、操作部が破損する原因となります。

小さなお子様を使用するときは、周りの人が注意してあげてください。

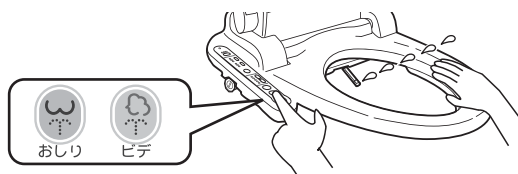


便座の右中央に触れたまま、操作パネルのスイッチを押さない



禁止

着座センサーが入り、ノズルから温水が出て水をかぶったり、床をぬらすおそれがあります。

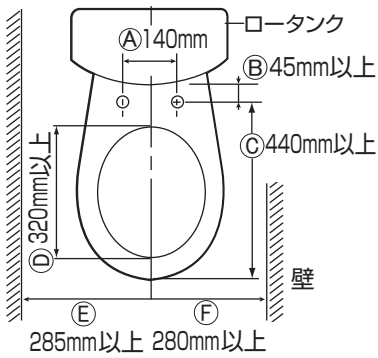


取り付け前の確認

1 取り付け便器について

- 取り付け便器の寸法を確認します。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ Ⓔ Ⓕ の必要寸法があるか、確認下さい。
必要寸法がないと便座本体を取り付ける事ができません。



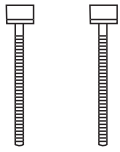
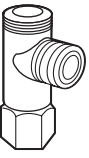
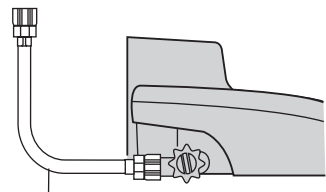
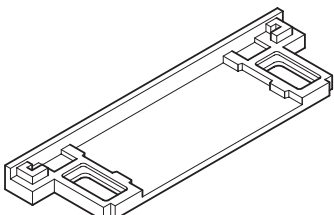
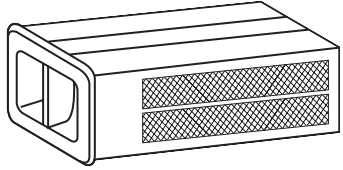
2 給水について

- 使用水は必ず水道水としてください。

使用可能水道圧範囲は、0.069~0.735MPa(0.7~7.5kgf/c m²)です。0.069MPa(0.7kgf/c m²)以下の水圧では、水勢調節幅が狭くなったり、使用できない場合があります。

付属品・用意する工具

付属品

 取付ボルト 2本  半丸パッキン 2個  スリップワッシャー 2個  ナット 2個	 分岐金具セット  パッキン (厚さ4mm) 1個  分岐金具 1個	 連結ホース(1m) 1本
 カチットプレート 1個 (便座本体に取り付けて 梱包しています。)	 脱臭カセット 1個 (SWT-DG52/DV52のみ)	 フレキホース(40cm) 1本 (SWT-V22/DV52のみ)

用意する工具

 モンキースパナ	 マイナスドライバー
--	---

取り付け手順(設置工事)

⚠ 注意



禁止

電源プラグは、設置工事が完了するまでは、コンセントにさし込まない

電源プラグをコンセントにさし込んだ状態で便座本体を立てかけたり、裏返すと故障の原因になります。

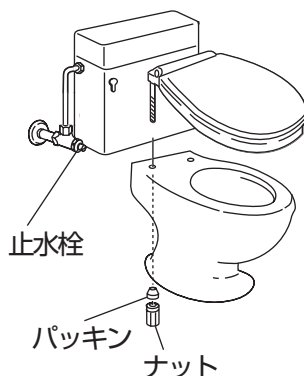
この商品は水道水を使用して検査をしております。

この商品を取り出す際にホースやノズルから多少水滴が出ることがありますが、異常ではありません。

1 現在ご使用の便座を取り外す

- ① 止水栓を閉める。
- ② 便座を固定しているナットをモンキーレンチなどの工具を使って取りはずす。
- ③ 便座を取りはずす。

※ 金属ナットがさびてゆるまないときは、市販のスプレー剤などをご使用ください。



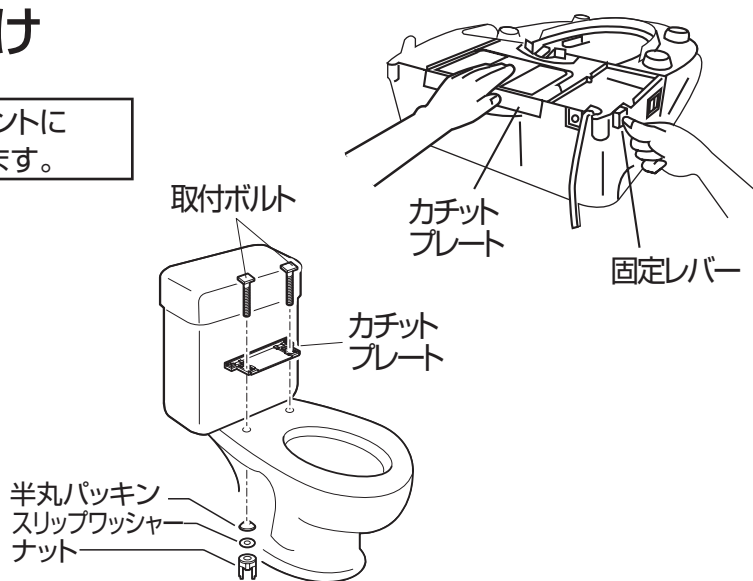
※ 転居などのため、取りはずした便座・パッキン・ナットの保管をおすすめします。

2 カチットプレートの取り付け

電源プラグは設置工事が完了するまでは、コンセントにさし込まないでください。故障するおそれがあります。

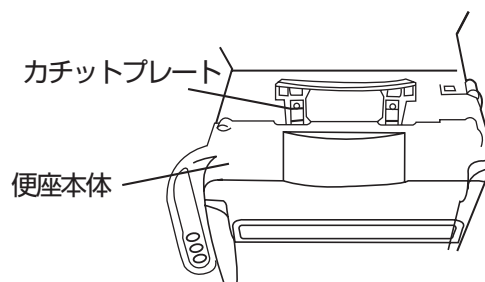
- ① 固定レバーを押して、カチットプレート我便座本体底部から外します。
- ② 取付ボルトをカチットプレートと便器の穴にさし込む。
- ③ 取付ボルトに半丸パッキン、スリップワッシャーを通しナットを取り付け仮締めする。

※ 本締めは、便座本体を取り付けてから行います。

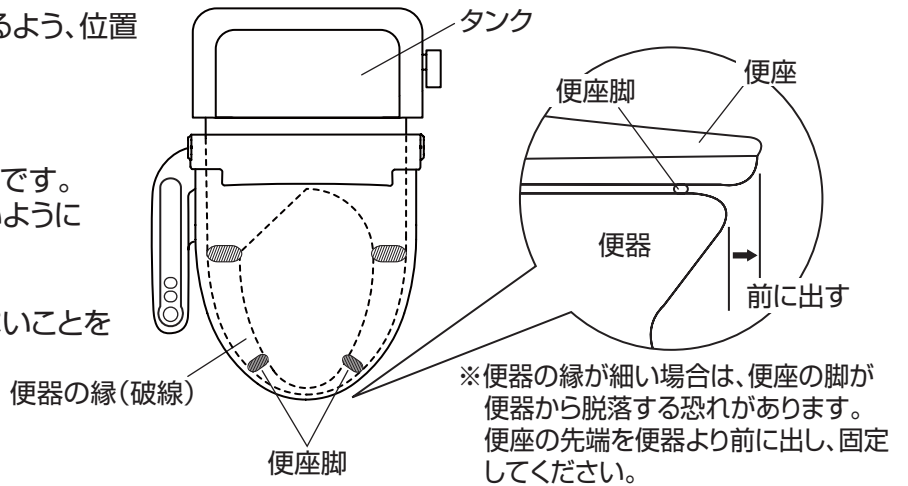


3 便座本体の取り付け

- ① 便座本体とカチットプレートの位置を合わせ、カチットプレートの奥まで確実に押し込む。
便座本体を手前に引き、固定されたか確認してください。



- ② 便器の縁に便座の脚が確実に載るよう、位置を調整してください。
- ③ ナットを本締めする。
- ※ ナットの締め付けは手締めで十分です。樹脂ボルトですから締めすぎないように注意してください。
- ④ 取り付け後、便座に座って 動かないことを確認する。



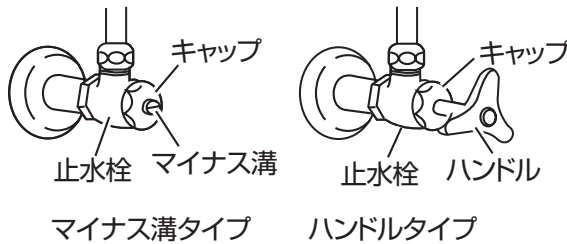
お願い

長年お使いになると取付ボルトの締め付けがゆるんでくる場合があります。そのときには、取付ボルトを締め直してください。

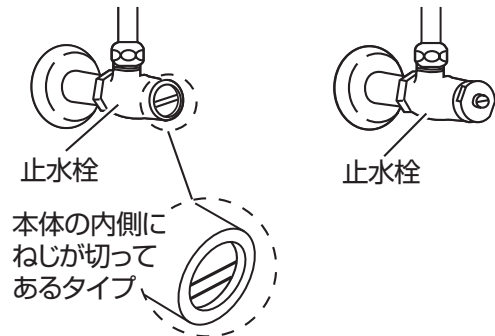
4 止水栓を閉める

止水栓がある場合

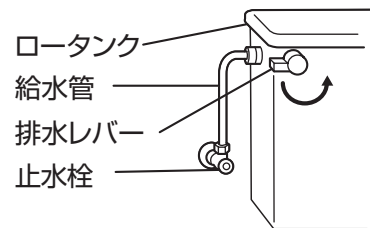
■止水栓がマイナス溝、ハンドルタイプの場合



■止水栓が内ネジタイプの場合



- ① 止水栓を閉める。
- ② ロータンク内の水を流し、給水しないことを確認する。



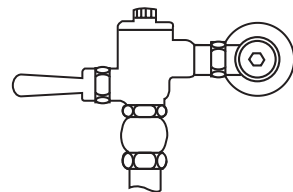
止水栓がない場合

設置については、専門業者に依頼ください。

■寒冷地用給水管(止水栓なし)

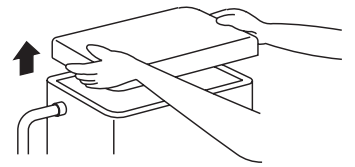


■フラッシュバルブ式



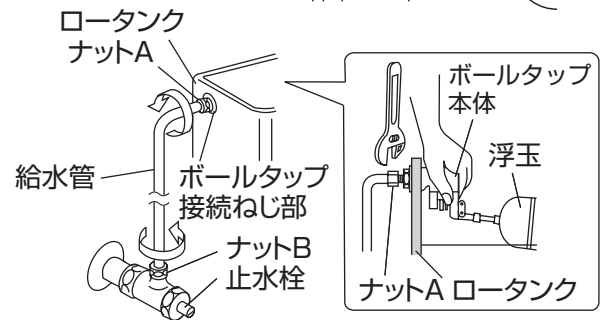
- ・寒冷地用給水管などの既設給水管に止水栓がない場合は、専用配管が必要となります。
- ・フラッシュバルブ式の場合は、専用の接続アダプターが必要となります。

取り付け手順(設置工事)



⑤ 分岐金具の取り付け

- ① ロータンクの上ふたを外す。
- ② ナットA・Bをゆるめ、給水管を取り外す。
 - ・ボールタップ接続ネジ部を回さないようにボールタップ本体根元部をしっかりと握りながら行う。
 - ・ナットをゆるめると給水管の残水が出ますので バケツなどで受けてください。
- ③ 分岐金具を止水栓に取り付ける。
- ④ 給水管を取り付ける。
- ⑤ ロータンクの上ふたを元にもどす。

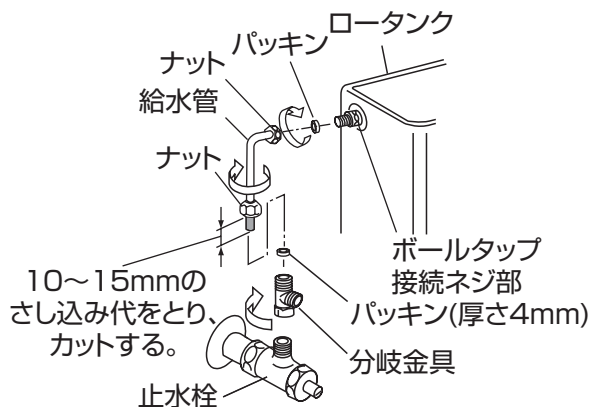


お願い

取り付けのとき、ボールタップ接続ネジ部を回してしまうと浮玉がタンク側壁と干渉して、ロータンク内に水が入らなくなる場合があります。このようなときは元の位置にボールタップをもどしてください。

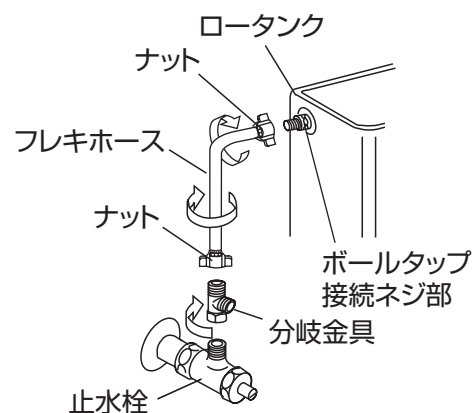
既設の給水管を使用する場合

- (1) 分岐金具に給水管を接続し、ロータンク給水口にあうような長さに給水管を切断する。(給水管の差し込み代が10～15mm程度確保する。)
- (2) 給水管をロータンクに取り付ける。
※ナットの締め付けトルクのめやす7.4N・m



フレキホース（付属部品）を使用する場合

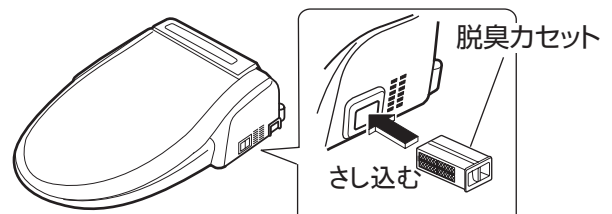
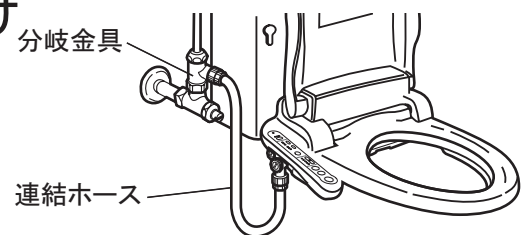
- (1) 分岐金具に付属のフレキホースを接続する。
- (2) フレキホースをロータンクに取り付ける。
※ナットの締め付けトルクのめやす7.4N・m (SWT-V22/DV52のみ)



※既設の給水管を使用する場合のみ、分岐金具の付属パッキン(厚さ4mm)を使用ください。

⑥ 連結ホース・脱臭カセットの取り付け

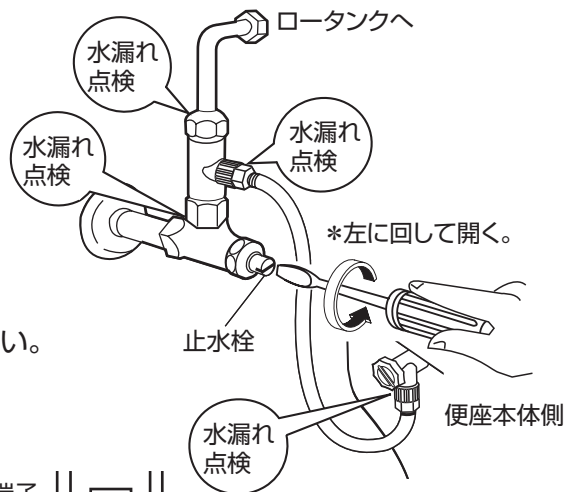
- ① 連結ホースを分岐金具に取り付ける。
 - ・連結ホースが長い場合は、便座本体の脱着・移動可能な長さに連結ホースの長さを調節し、ねじれを整え固定してください。
 - ※ナットの締め付けトルクのめやす7.4N・m
- ② 脱臭カセットを便座本体右側の挿入口へさし込む。
(SWT-DG52/DV52のみ)
※脱臭カセットの寿命は約7年です。
お手入れの方法 21 ページ



ご使用前の確認

水漏れの点検

- ① 給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する。
- ② 止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する。
- ③ ロータンク内の水を排出し、給水が確実にされるか確認する。
- ④ 本体給水接続部、水抜栓部より水漏れがないことを確認する。
※ 万一、水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。

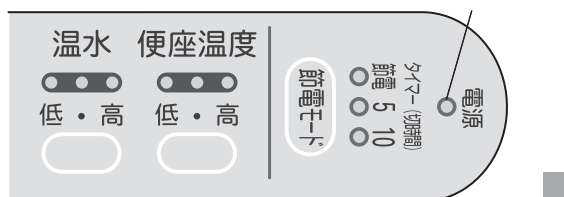


電源の点検

- ① アース線をコンセントのアース端子に取り付ける。
- ② 電源プラグをコンセントにさし込む。
※ 操作パネルの電源ランプの点灯を確認してください。



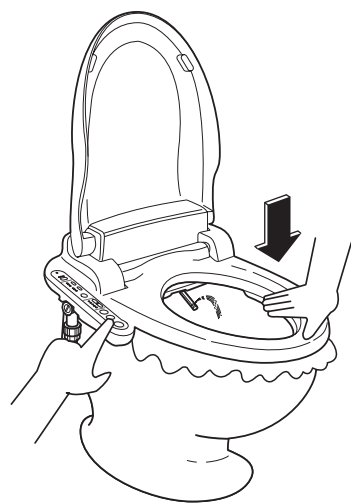
電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間マイコンが初期設定を行いますのでスイッチ操作を受け付けません。初期設定終了後に試運転を行ってください。



試運転

試運転の前に、梱包用ビニール袋を便器と暖房便座の間に挟んで、ノズルからシャワーの吹き出す様子が確認できるようにしてください。

- ① 温水タンクへの給水
・おしりスイッチを押すと温水タンクへ給水を始めます。
給水中はブザー音が「ピッピッ」と鳴り、終了するとピーと鳴ります。
※ 温水タンクが満水にならないとシャワーが出ません。
- ② シャワーの確認
・暖房便座の着座センサー位置シール部を手で触ります。
(着座センサーが入ります。)
着座を感知すると、操作パネル部の水勢表示ランプ3個が点灯します。
おしり または ビデスイッチを押してシャワーが出ることを確認します。
・止スイッチを押すとシャワーが止まります。
※ 操作確認が終わるまで着座センサー位置から手を離さないでください。
・各機能が正しく作動するかを確認します。(12~15ページ)
※ 洗浄停止中、ノズル付近から水滴が落ちることがあります。
これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。



凍結防止について

試運転後、凍結のおそれがある場合は、温水温度調節スイッチを押して「中」または「高」に設定して電源を切らないでください。また設置後、使用開始するまでに期間があり凍結のおそれがある場合は、「凍結防止について」(16,17ページ)の項目にもとづき水抜きをしてください。

便座カバーは使用しない

- ・暖房便座に便座カバーを取り付けて使用すると、着座センサーが効かなくなり、不具合が生じることがあるため使用しないでください。

特 長

1 節電機能付き

切タイマー機能(5・10時間)
および節電機能で、使わないときの
電気代を節約できます。

節電機能については  14,15 ページ

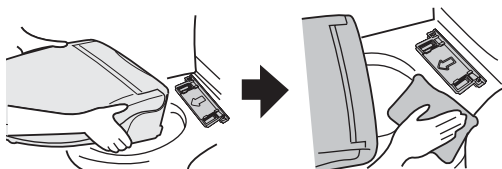
2 温水シャワーで洗浄 清潔・快適

水勢を5段階に調節できます。
さらに、マッサージ機能を併用して、
強弱のリズミカルなシャワーで洗浄
することができます。

3 お手入れ簡単 便ぶた・便座本体着脱式

お掃除の時など、便ぶたは便座本体から、
便座本体は便器から取り外せます。

お手入れの方法は  19 ページ



4 操作パネルに 点字表示付き

操作パネルの主なスイッチに点字を入れ、
目の不自由な方にも使用していただ
けるようにしています。

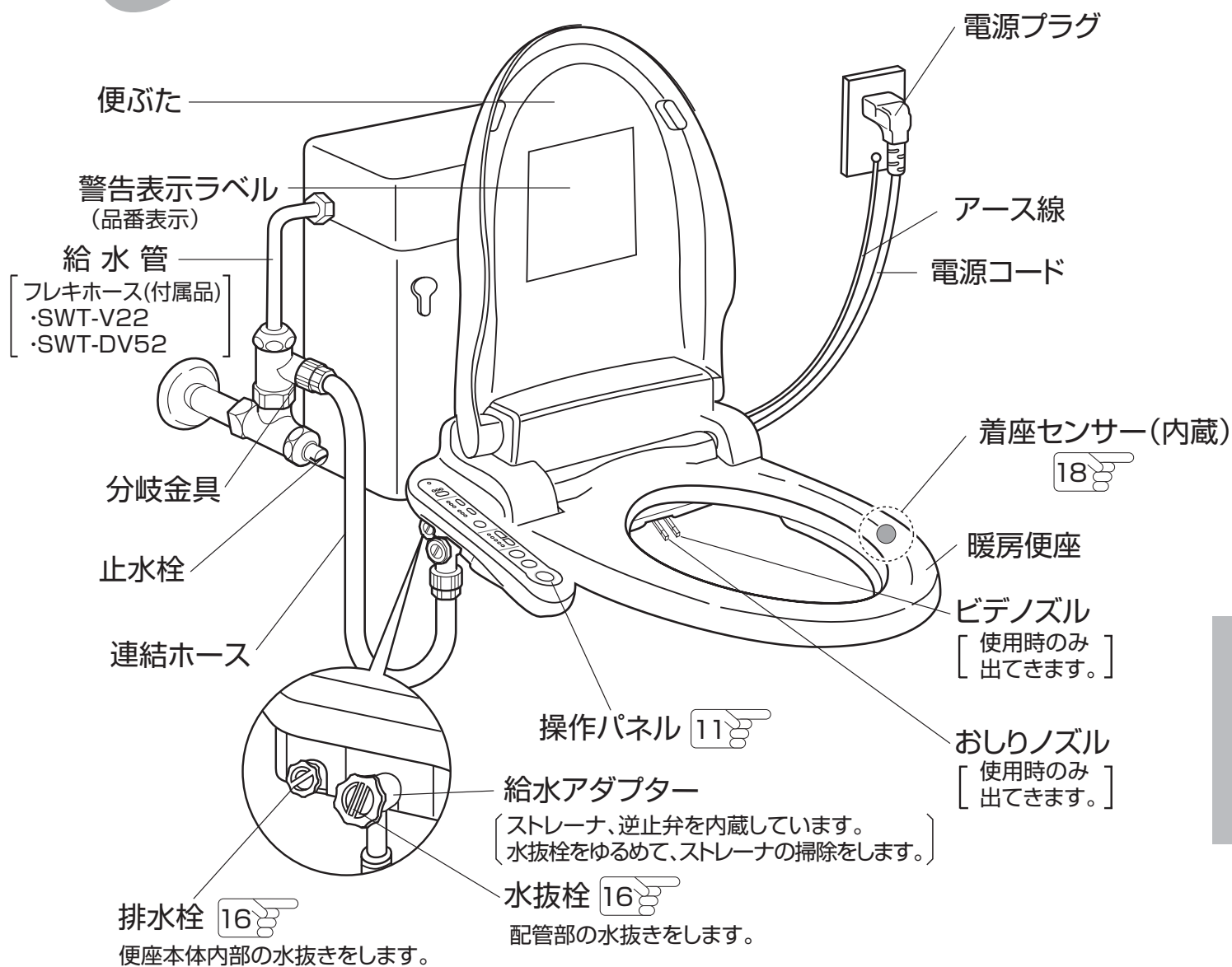
5 触媒脱臭 (SWT-DG52/DV52のみ)

ニオイをパワフルに分解する触媒脱臭を
採用しています。

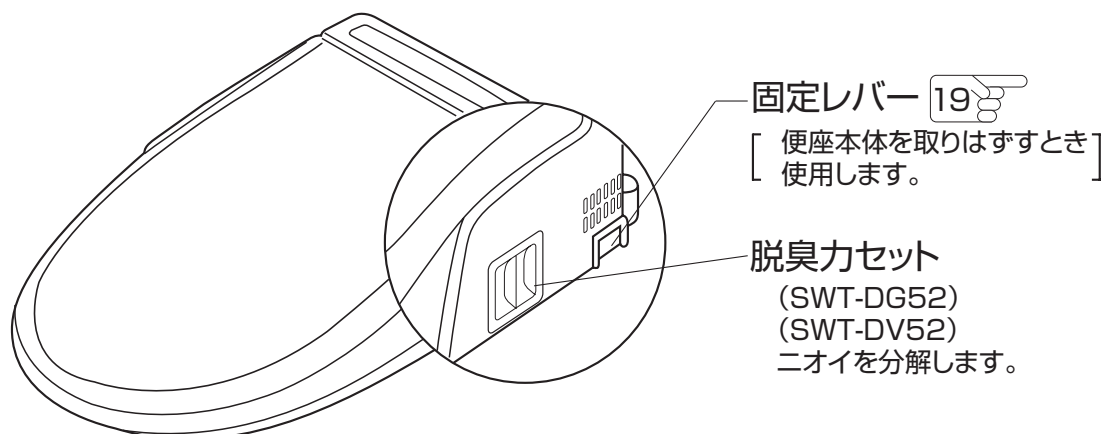
脱臭機能については  18 ページ

各部のなまえとはたらき

本体



使用方法



☞ 中の数字は説明しているページです。

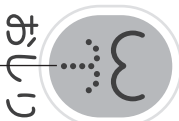
各部のなまえとはたらき

操作パネル

止スイッチ 13



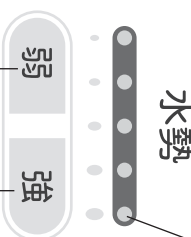
おしりスイッチ 13
おしりの洗浄をします。



ビデスイッチ 13
女性専用の洗浄をします。



水勢調節スイッチ 13
シャワーの強さを調節します。



水勢

マッサージスイッチ 13
洗浄のとき、強弱のリズミカルな
シャワーになります。



温水温度調節スイッチ 12
温水(シャワー)の温度を調節します。



温水

便座温度調節スイッチ 12
暖房便座の温度を調節します。



便座温度

節電モードスイッチ 14



タイマー(切替)

水勢表示ランプ 13
シャワーの強さを表示します。
着座すると3個表示ランプが
点灯します。

温水温度表示ランプ 12
温水(シャワー)の温度を表示します。

便座温度表示ランプ 12
暖房便座の温度を表示します。

節電モード表示ランプ 14
節電・切タイマーが設定されている
ことを表示します。

電源ランプ

電源

温水(シャワー)の温度を設定する

設置後温水の温度は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

温水
● ● ●
低 ・ 高
を押して設定する

1 回押すごとに	→ ○ ○ ○ → ● ○ ○ → ○ ● ○ → ○ ○ ●
	低 高 低 高 低 高 低 高 (消灯)
温水の温度	切 約35℃ 約38℃ 約40℃

- 約7分後に設定した温度になります。
(室温、水温によって異なります。)

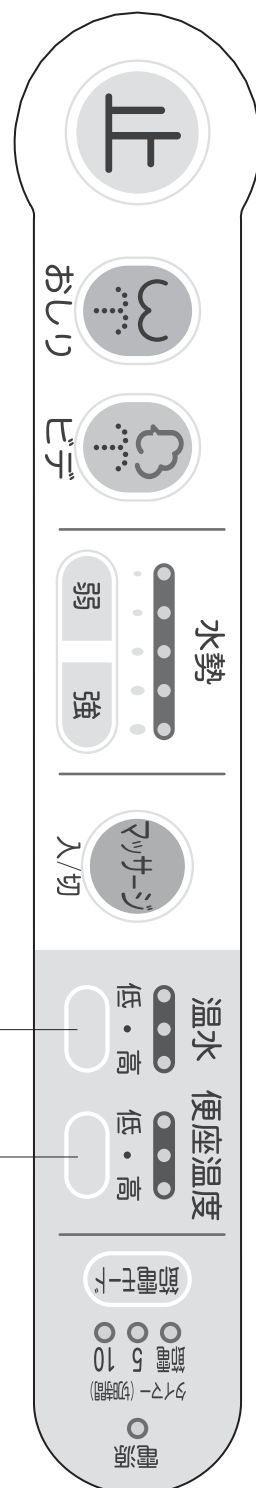
便座温度を設定する

設置後便座の温度は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

便座温度
● ● ●
低 ・ 高
を押して設定する

1 回押すごとに	→ ○ ○ ○ → ● ○ ○ → ○ ● ○ → ○ ○ ●
	低 高 低 高 低 高 低 高 (消灯)
温水の温度	切 約35℃ 約37℃ 約39℃

- 約5分後に設定した温度になります。
(室温によって異なります。)



このようなときは…

- 途中で停電になったら…?
停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、温水温度・便座温度は「切」になりますので、もう一度設定しなおしてください。



おしり洗浄・ビデ洗浄をする

1 座る

暖房便座の中央に座ります。
着座すると水勢表示ランプが3個点灯します。
点灯しないときは便座中央に座りなおしてください。
脱臭運転がはじまります。(SWT-DG52/DV52のみ)

2 洗う

おしり洗浄をする

- 局部周辺に付着した汚物を洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。

※1

ビデ洗浄をする

- 局部周辺に付着した汚物を洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。 ※1

※1 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
• 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

おしり洗浄・ビデ洗浄のときに

水勢を調節する

強くするときには **強** を押す(ピッ)

弱くするときには **弱** を押す(ピッ)

- 洗浄開始時は、水勢3の強さで始まりスイッチを押すごとに水勢が変わります。

弱 ← → 強
○ ○ ● ○ ○

水勢の強さは、記憶しないため、再び使用する時には設定しなおす必要があります。

マッサージをする

- マッサージスイッチを押します。
- 強弱のリズミカルなシャワーで洗浄します。もう一度押すとマッサージなしの洗浄になります。



を押す(ピッ)

3 止める

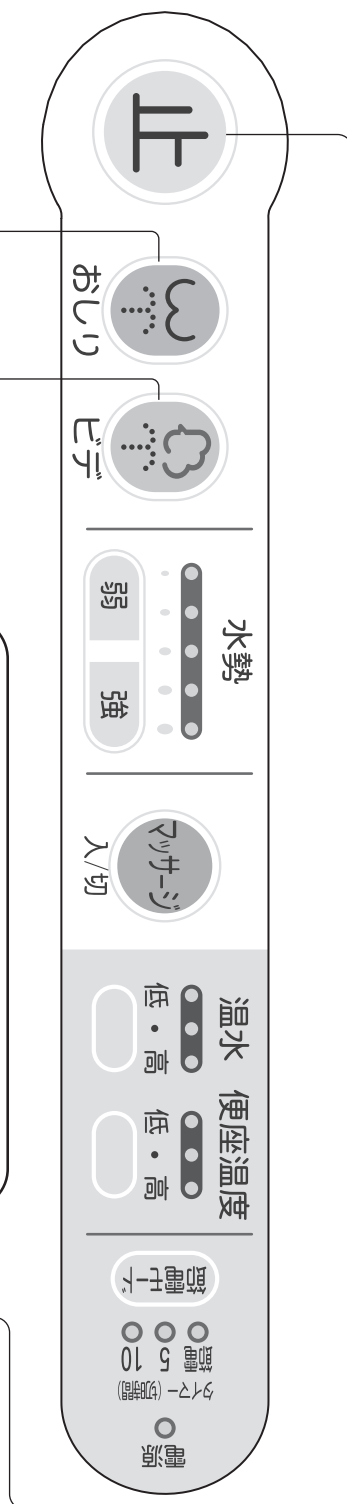
おしり(ビデ)洗浄が停止します。



を押す(ピッ)

※「止」を押さないで便座から立ち上がると数秒間水が勢いよく出ることがあります。

※洗浄停止後、ノズル付近から水滴が落ちることがあります。
これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。



脱臭運転は暖房便座から立ち上がったあと約1分間運転し、自動的に止まります。
(SWT-DG52/DV52のみ)

節電機能

節電タイマーを使う



設置後、節電設定は「切」になっています。

おでかけやお休みのときなど、長時間使用しない場合にお使いください。

節電モードを押して設定する

1 回 押 す と 一 度 切 替 え	○ 10時間 ○ 10時間 ○ 10時間 ● 10時間			
	→ ○ 5時間 → ○ 5時間 → ● 5時間 → ○ 5時間			
	○ 節電 (消灯) ● 節電 ○ 節電 ○ 節電			
	便座温度	設定温度	暖房便座の温度を35℃に下げる	5時間通電停止
温水温度	設定温度	設定温度	5時間通電停止	10時間通電停止

- 節電タイマー設定中でも、温水温度・便座温度表示ランプは点灯したままです。

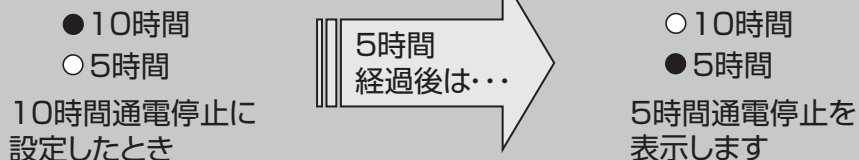
節電

- 節電中は、節電表示ランプが点灯します。
- 節電設定中の便座温度は35℃(設定温度「低」)になります。着座すると設定温度に戻りますが立ち上がると再び35℃に戻ります。
- 温水温度は、設定のままです。

切タイマー(5・10時間)

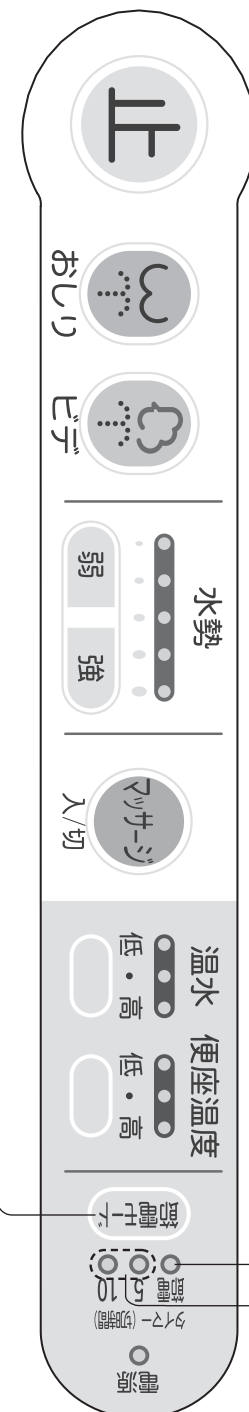
- 切タイマー中は、切タイマー表示ランプが点灯します。

切時間タイマー(5・10時間)表示ランプは、通電停止の残時間を表示します。たとえば…

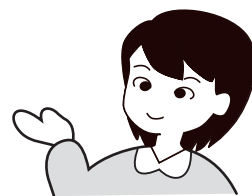


- 切タイマー設定中は、温水・暖房便座への通電を停止します。着座すると温水は約7分、暖房便座は約5分で設定温度に戻ります。立ち上がると再び通電を停止します。
- 設定した時間が終了すると、切タイマー表示ランプが消灯し前回設定した温水温度・便座温度に戻ります。

5・10時間切タイマーランプ
節電表示ランプ



使用方法



途中で解除したいとき

節電モードを押して、各表示ランプを消灯させます。

上手に節電

便ぶたを閉じる

使用しないときは便ぶたを閉じてください。
無駄な放熱を防ぎます。



夏は温度設定を低めに

夏は温水や便座温度を低めに設定しましょう。



節電モードを使用する

節電が設定されている間は、暖房便座の温度を下げ、切タイマーが設定されている時間は通電を停止しますので、上手に使って節電しましょう。



節電表示ランプ

このようなときは…

- 節電中に暖房便座に座ったら…？
暖房便座の温度設定は「低」ですが、着座すると数分で設定した温度になります。
立ち上がると再び「低」となります。
- 切タイマー中に暖房便座に座ったら…？
設定中は暖房便座の通電を停止していますが、着座すると通電を開始して設定した温度に戻します。立ち上がると再び通電を停止します。
- 途中で停電になったら…？
停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、節電タイマーの設定は解除されますので、もう一度設定しなおしてください。(14ページ)

凍結防止について

この製品は寒冷地仕様ではありません。
室温が0℃以下になると凍結のおそれがあります。器具の凍結破損を防ぐため、
次のように凍結防止をしてください。

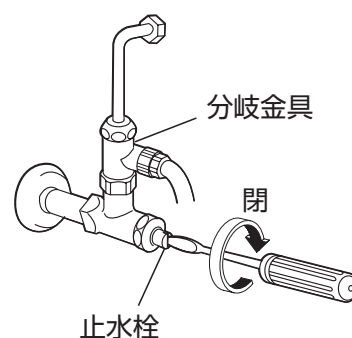
凍結のおそれがある場合

- 他の器具でトイレ内を暖房してください。
※暖房器具の注意書きに従って使用してください。
暖房器具の熱源を近づけると便座本体が変形するおそれがありますので、注意してください。
- 配管部は市販の凍結防止用テープヒーターを取り付けてください。
- トイレ内を暖房できない場合は、下記の手順で水抜きをしてください。



水抜きの方法

- 寒冷地域でトイレの室温が0℃以下になるおそれのある場合や、長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜いて便座本体内部の水抜きをしてください。
※寒冷地において長期間使用しない場合、または特殊な使用環境化においては、凍結しない場所に保管してください。
- バケツなどを準備してください。



1 電源プラグを抜く

2 止水栓を閉める

マイナスドライバーで時計方向にまわします。

3 ロータンクレバーを操作する

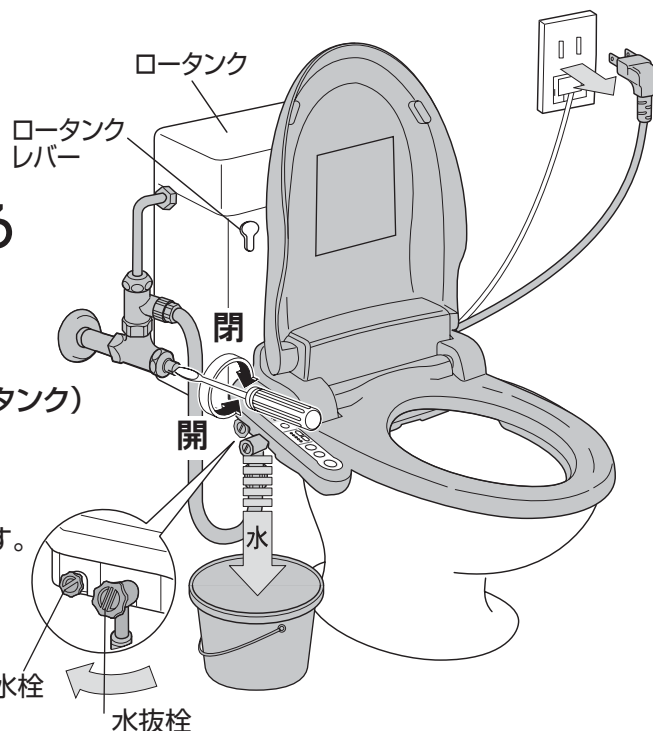
ロータンク内の水を排水し、給水しないことを確認します。

4 排水栓から便座本体内部(温水タンク)の水抜きをする

- ①排水栓を反時計方向にまわしてはずします。
- ②水抜き後、排水栓を時計方向にまわして取り付けます。

5 水抜き栓から配管部の水抜きをする

- ①水抜き栓を反時計方向にまわしてはずします。
- ②水抜き後、水抜き栓を時計方向にまわして取り付けます。

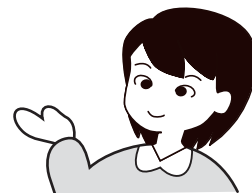


使用方法



- バケツなどを置くスペースがない場合は、便座本体を取りはずし(19 ページ)便器からずらしてスペースを確保し、水抜きをしてください。
- 水抜き栓がまわらないときは、マイナスドライバーなどを使ってまわしてください。

凍結防止について



万一凍結してしまったときは

- 便座本体内部や配管の自然解氷を待ってから使用してください。

水抜き後の再通水の方法

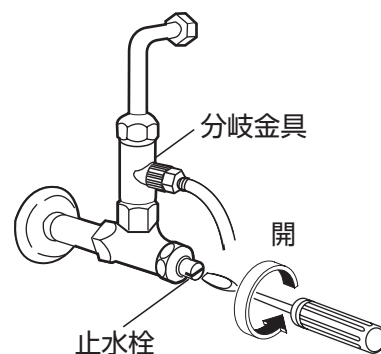
1 止水栓を開ける

マイナスドライバーで左方向にまわします。
水抜き栓・排水栓から水が漏れていないか確認してください。

2 電源プラグをコンセントにさし込む

操作パネルの電源ランプの点灯を確認してください。
温水温度、便座温度の設定をしてください。

(電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、
約10秒間初期設定を行います。8ページ)



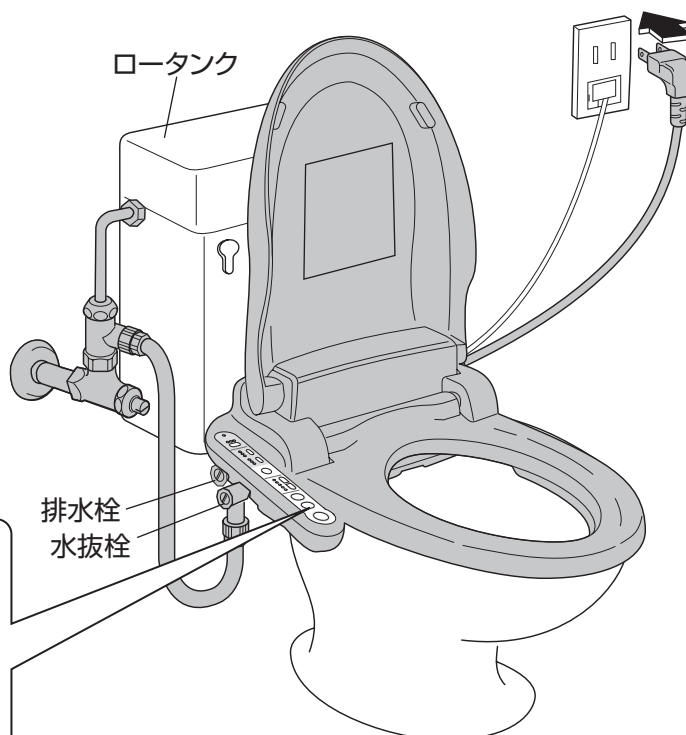
3 おしり を押す

おしり

自動的に給水されます。
(給水中は「ピッピッピッ…」と
ブザー音が鳴ります。)

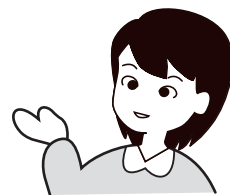
4 温度設定をする

温水・便座温度調整スイッチを押して
温水温度、便座温度の設定をしてください。



知っておいていただきたいこと

幼児が使用するときは周りのかたが注意してください。
便器内にはまったり、指をはさんでケガをするおそれがあります。



着座センサー

- この商品は着座センサーが付いています。
着座すると水勢表示ランプ3個が点灯します。暖房便座に座らないとおしり洗浄やビデ洗浄はできません。
 - 温水洗浄便座使用中に立ち上がったときや体を浮かせたときは、着座センサーが「切」になり、洗浄が止まります。
- ※便座カバーを取り付けて使用すると着座センサーが効かなくなる場合がありますので、使用しないでください。
- ※便座本体のお手入れ時に着座を感知する場合があります。そのため、お手入れ時は必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。

切り忘れ防止タイマー

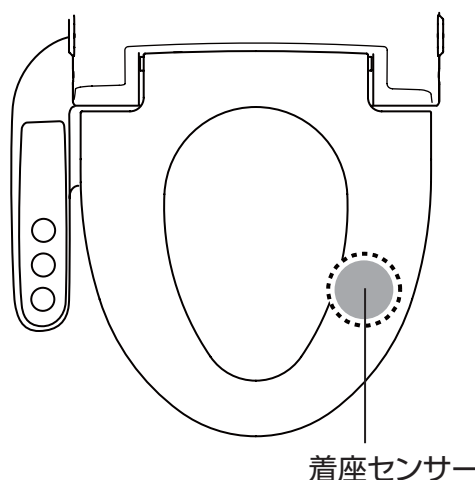
- 「止める」操作をしない場合には、洗浄は自動的に約2分間で止まります。

シャワーの温度

- 季節やシャワーの水勢にもよりますが、洗浄しつづけると約50秒でシャワーの温度がぬるくなります。

脱臭機能(SWT-DG52/DV52のみ)

- 便座に座ると脱臭を開始します。(作動音がします)
便座から立ち上がって約1分後に脱臭は止まります。
便座に座り続けた場合は、約30分後に脱臭は止まります。



使用中の音

- 使用中に「シュー」という音がすることがありますが、これは便座本体内の温水タンクで温水が沸き上がる音で異常ではありません。

マイコンの初期設定

- 停電が復帰したときや電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間初期設定を行いますので、スイッチ操作は受け付けません。

冬季など水温が低いとき

- 洗浄中に温水温度が低くなることがあります。約7分間洗浄を止めて、温水温度が上昇してから使用してください。

水道圧が低いとき

- 水道圧が0.069MPa(0.7kgf/cm²)より低いと、水勢を「強」に設定しても、十分な水勢が得られないことがあります。
- 通常十分な水勢が得られていても、他の蛇口で水を使ったために、水道圧が0.069MPa(0.7kgf/cm²)より低くなると、十分な水勢が得られないことがあります。

低温やけど防止

- 長時間便座に座り続けると低温やけどになる場合があります。
便座に座ってから、約1時間後に自動的に便座ヒーターが切れます。(水勢ランプが3個点滅します)
立ち上がると自動的に復帰します。

お手入れ

警告

必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お手入れしてください。



警告

お手入れが終了したら、電源プラグは、コンセントの奥までしっかりさし込んでください。

注意

汚れはやわらかい布、またはうすめた台所用中性洗剤をふくませた布でふき取ってください。

- シンナー・ベンジン・トイレ用洗剤・住宅用洗剤・トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしないでください。
- クレンザーやみがき粉が入っている洗剤やたわしは使用しないでください。変色・変形・傷つきの原因となります。
- 便器を洗うときのトイレ用洗剤は、便座本体に付かないようにしてください。また便器についたトイレ用洗剤は確実にふき取ってください。
- 酸性やアルカリ性の洗剤は使用しないでください。気化ガスが便座本体内に入り、腐食・故障の原因になります。

便座本体

便座本体を取りはずして、裏側や便器の上面も掃除してください。

1 便座本体を取りはずす

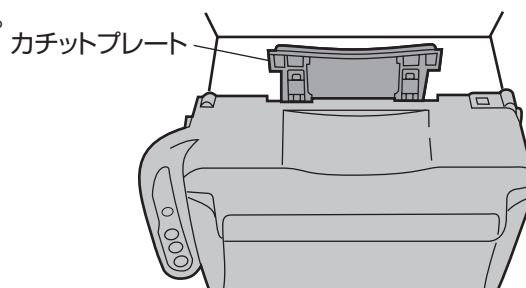
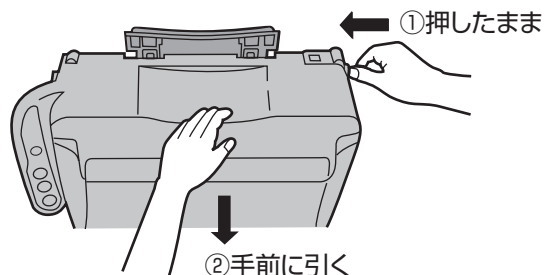
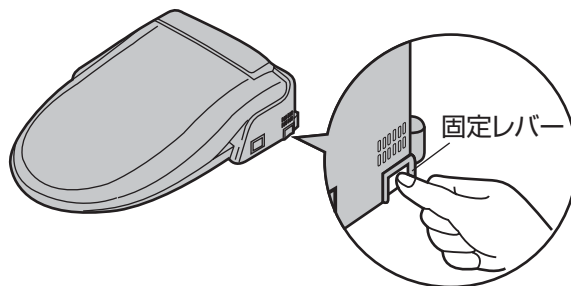
- ① 便座本体右下奥にある固定レバーを押したまま
- ② 便座本体を手前に引く

2 お手入れする

- 便器面を掃除します。
- 配管部のホースなどに無理に力がかからないようにしてください。

3 便座本体を取り付ける

- ① 便座本体とカチットプレートの位置を合わせます。
- ② カチットプレートの奥まで確実に押し込みます。
手前に引き、固定されたか確認してください。

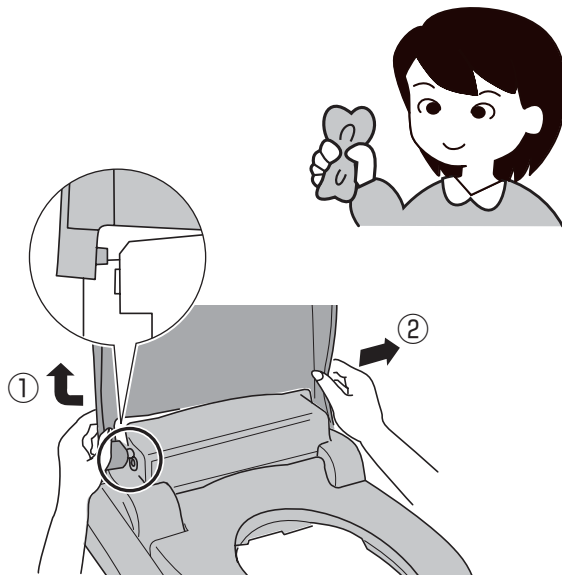


便ぶた

便ぶたを取りはずしてお手入れすることができます。

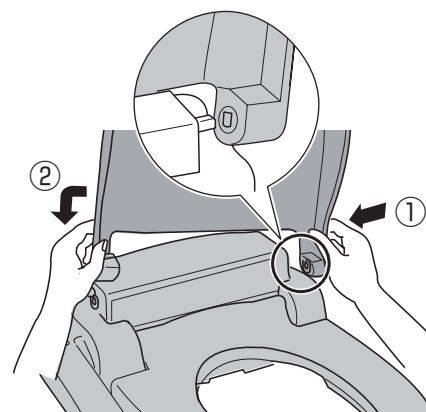
① 便ぶたを取りはずす

- ①便ぶたの左軸を持ち上げてはずす。
- ②右軸をはずす。
- 指を挟まないように注意してください。



② お手入れをする

③ 便ぶたを取り付ける



ストレーナ

ストレーナが詰まると温水シャワーの水勢が弱くなりますので、お手入れしてください。

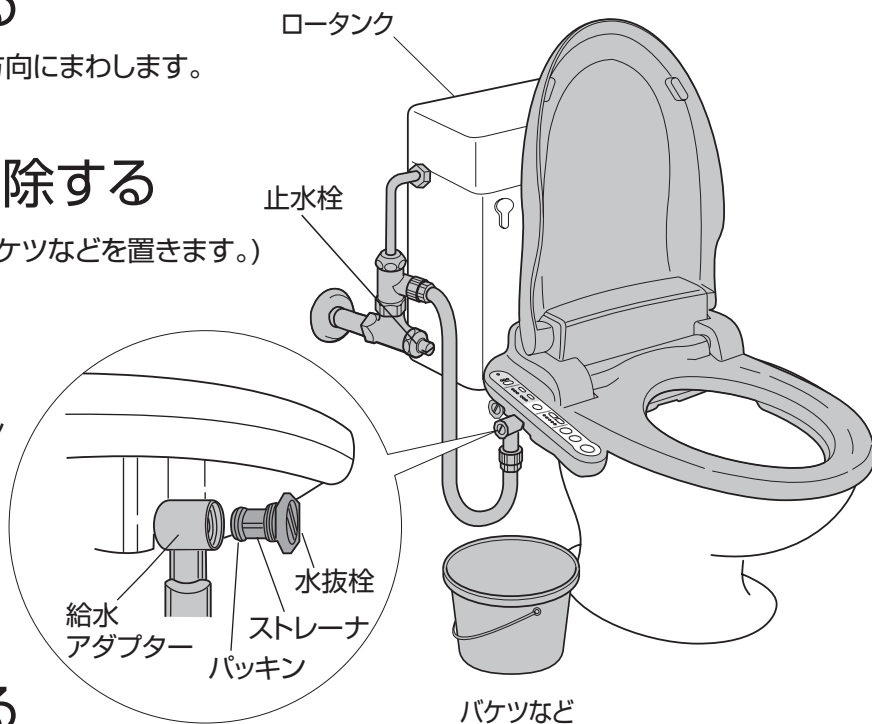
① 止水栓を閉める

マイナスドライバーで右方向にまわします。

② ストレーナを掃除する

(給水アダプターの下にバケツなどを置きます。)

- ①水抜栓をはずす
左方向にまわします。
- ②ストレーナを掃除する
水洗いしながら歯ブラシ
などを使って掃除し、
元の位置にもどします。
- ③水抜栓を取り付ける
右方向にまわします。



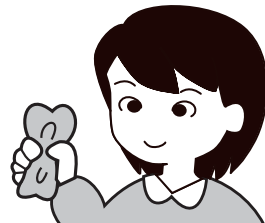
③ 止水栓を開ける

マイナスドライバーで左方向にまわします。

※水抜栓から水が漏れていないか確認してください。

その他

お手入れ



ノズル(おしり、ビデ)

ノズルが汚れると、シャワーが横に飛び散ったり、ノズルの動きが悪くなりますので、必ずお手入れしてください。

① ノズルを手で引っぱる

手袋をして、ノズルの先端下側の突起に指を掛けて引っぱってください。



② 汚れを落とす

ノズルをしっかりと持ち、ブラシでノズル本体・ノズル先端の全周、およびノズル先端の穴を軽くこすって汚れを落とします。
(手を離すとノズルは自然に元に戻ります。)



③ ノズルの動きを確認する

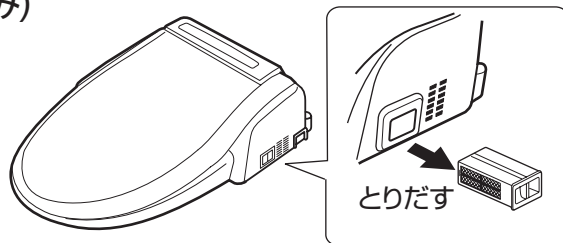
ノズルを2～3回手で前後させてスムーズに動くことを確認してください。

脱臭カセット (SWT-DG52/DV52のみ)

- 脱臭カセットのフィルターのほこりを歯ブラシなどで取り除いてください。(1ヶ月に1回程度)
- 脱臭カセットにほこりがつきますとファンの音が大きくなります。水洗いはしないでください。
- 脱臭カセットの寿命は約7年です。

※脱臭カセットは消耗部品です。消耗部品の交換に要する費用は保証対象外となります。

※脱臭カセットの購入は、お求めの販売店または当社にお問い合わせください。

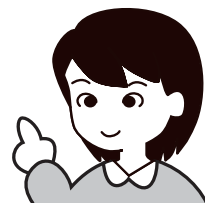


便座本体内部の水抜き

便座本体内部の水抜きをして沈殿物を排出してください。ノズルの穴がつまる原因となります。(3ヶ月に1回程度)

※水抜きの方法 [16,17](#) ページ

点検のお願い



日常点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検を行なってください。
次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

電源コードが熱くなっていませんか？
傷んだり、挟みこんだりしていませんか？



暖房便座が異常に熱いときや、暖かくな
らないときがありませんか？



暖房便座の開閉はスムーズですか？
ガタツキはありませんか？



こげ臭いにおいがしませんか？
異音・異臭はありませんか？



配管や本体から水漏れしていませんか？



本体や暖房便座にひび割れはありませんか？
ゴム脚は外れていませんか？



故障したまま使い続けると、火災や
感電、室内浸水の原因になります。
すぐに使用を中止し、販売店または
最寄りの当社支店・営業所に連絡して
ください。

定期点検のおすすめ

安全に末永く快適にご使用いただくために、約5年を目途に定期点検を受けて
いただくことをおすすめします。（定期点検に要する費用は有料となります）

部品が磨耗・劣化すると水の逆流の原因になりますので、お早めの交換をおすすめします。

故障かな?と思ったら



万一、故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に次のことを調べてください。

症 状	確 認 す る と こ ろ	処 置	参 照 ページ
電源ランプが点灯しない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	● 電源プラグをコンセントに奥までさし込む。	8
シャワーが出ない	● 水道が断水していませんか。 ● 止水栓が閉まっていませんか。 ● 着座センサーが正しく動作していますか。 ● 暖房便座に座っていますか。 ● 市販品の便座カバーがついていませんか。	● 通水されるまで待つ。 ● 止水栓を開く。 ● 便座の中央に座る。 ● 座って使用する。 ● 便座カバーを取り外して使用する。	- 17 18 13・18 8・18
シャワーが弱い	● 水圧が普段より低くなっていますか。 [0.069MPa(0.7kgf/cm ²)以下] ● 止水栓が十分に開いていますか。 ● 給水アダプターのストレーナがつまっていますか。	● 他の水道の同時使用をなるべくさける。 ● 止水栓を十分に開ける。 ● ストレーナを掃除する。	18 17 20
暖房便座がぬるい、または、冷たい	● 便座温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	● 「高」側に設定する。	12
シャワーがぬるい、または、冷たい	● 温水温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	● 「高」側に設定する。	12
便座本体がぐらつく	● 固定用取付ボルトのナットがゆるんでいますか。 ● 便座本体がカチットプレートから外れていませんか。	● ナットを締める。 ● カチットプレートの奥まで確実にさし込む。	5
ノズルの動きが悪い ノズルが戻らない	● ノズルが汚れていませんか。	● ノズルをお手入れする。	21
脱臭効果が感じられない ファンの音が大きい (SWT-DG52/DV52)	● 脱臭カセットが古くなっていますか。 ● 脱臭カセットの網部にほこりが付いていませんか。	● 脱臭カセットを交換する。 ● ほこりを取り除く。	21
水勢ランプが3個点滅する	● 市販品の便座カバーが付いていませんか。 ● 長時間便座シートに座り続けていませんか。	● 便座カバーを取り外して使用する。 ● 暖房便座から立ち上がる。	8・18
温水温度表示ランプ または便座温度表示 ランプが点滅する	—	● お買上げの販売店に修理を依頼してください。	-

上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店にご連絡ください。

そ
の
他



品 番		SWT-G22/V22	SWT-DG52/DV52
定 格	電 源	交流100V 50-60Hz(共用)	
	消費電力	590W(本体530W 便座60W)	595W(本体535W 便座60W)
年間消費電力量 ※1		183(254)kWh/年	
外 形 寸 法		幅 475mm X 奥行 535mm X 高さ175mm	
給 水 方 式		水道直結式	
質 量(便座本体のみ)		約 4.4kg	約 4.5kg
電 源 コ ー ド		長さ 1.2m	
使 用 水 圧 範 囲 ※2		0.069MPa~0.735MPa	
温 水 洗 浄	洗浄ノズル	セルフクリーニング	
	おしり洗浄	最大1.2L/分 1穴シャワー	
	ビデ洗浄	最大1.2L/分 7穴シャワー	
	水 勢 調 節	5段階(弱~強)	
	熱交換方式	貯湯式	
	温水タンク	1.23L	
	温 水 温 度	マイコン制御、切・約35/38/40℃-3段階	
	安 全 装 置	空運転防止制御(フロート式)・温度過昇防止器・温度ヒューズ	
脱 臭 装 置	脱 臭 剤	_____	触媒脱臭
	運 転 制 御	_____	マイコン自動制御(着座センサー連動)
暖 房 便 座	表 面 温 度	マイコン制御、切・約35/37/39℃-3段階	
	安 全 装 置	温度過昇防止器・低温火傷防止機能	
その他の安全装置		漏電しゃ断器(内蔵)、着座センサー付	

(お願い) ●本品は家庭用です。業務用として使用できません。
●この商品は防湿仕様ではありませんので、ユニットバスなどでは使用しないでください。

※1 省エネ法(2012年度基準)に基づいて、便座サイズや湯沸し方式等の種類別の算定式により、4人家族(男性2人・女性2人)で1日あたりおしり洗浄4回、ビデ洗浄8回、男性小用4回で使用した場合を基準に算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算定しております。()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量となります。

※2 使用水圧範囲以外では、十分な性能が得られない場合があります。

抗 菌 樹 脂 使 用 部 分

洗浄ノズル 試験機関:一般財団法人ボーケン品質評価機構(旧法人名:(財)日本紡績検査協会)
検査方法:フィルム密着法 ※JIS Z 2801に定める抗菌性基準を満たしています。
抗菌方法:抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果:(24時間後)製品に付着した菌を99.0%以上抑制

アフターサービスについて

保証書と保証期間について

- この温水洗浄便座には、無料修理保証書がついています。
- 無料修理保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。
(保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください。)
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店または当社にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

温水洗浄便座が正常に動作しないときは、23ページの「故障かな?と思ったら」をご覧ください。
それでも正常に動作しないときはすぐに使用を中止し、必ず電源プラグを抜き止水栓を止めてから、お買い求めの販売店または当社にご相談ください。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

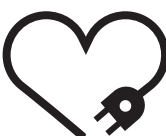
- ① ご住所、お名前、電話番号
- ② 品番：(例)SWT-DG52(便ぶた内側に貼ってあるラベルの右上に表示しています。)
- ③ 現象：できるだけ詳しくご説明ください。
- ④ 訪問ご希望日、道順(付近の目印も)

転居されるときは

- 転居で、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店にご相談ください。ご転居先での取扱店を紹介いたします。
(再設置に要する費用は、保証期間内であっても有料です。)

定期点検について(有料)

- 安心して末永く快適にご使用いただくために、定期点検をおすすめします。ご使用開始後5年程度でお買い求めの販売店または当社に定期点検をお申し付けください。

愛情点検 ★ 長年ご使用の温水洗浄便座の点検を!			
	こんな症状はありませんか	●電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ●本体が異常に熱い。 ●異常なおいがする。 ●その他の異常・故障がある。	
			ご使用中止 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお取付店に相談してください。

部品の保有期間

- 当社は、この温水洗浄便座の補修用性能部品を、製造打切後、6年間保有しています。

MEMO



そ
の
他

アフターサービス・修理に関するお問い合わせ

CSセンター



0077-781-888 (無料)

保証書

出張修理

品 名	温水洗浄便座	品 番	SWT-G22,SWT-V22 SWT-DG52,SWT-DV52
保証対象	機 器 本 体	保証期間	お買上げ日より1年間
お買上げ日	年 月 日		
お 客 様	お名前 様		
	ご住所 〒		
お 取 付 店	店 名		
	住 所		

上欄に記入のない場合には、無効となりますので必ず記入の有無をご確認ください。

無料修理規定(保証規定)

- 1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 2.無料修理をお受けになる場合、お取付店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- 3.ご転居、ご贈答品などで、本書に記載のお取付店に修理をご依頼できない場合、当社にご相談ください。
- 4.保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
 - (1)使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
 - (2)火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧など、その他の損傷の原因がある場合
 - (3)製品の凍結による故障及び損傷
 - (4)ゴミかみによる不具合
 - (5)日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの磨耗劣化による不具合
 - (6)消耗部品および消耗部品の交換
 - (7)本書の提示がない場合
 - (8)本書の取付日・お客様のお名前・お取付店名の記

- 入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 5.離島または、離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7.本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対する、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買上げの取付店または当社にお問合せください。

年月日	損 傷 と 処 置	サービ ス 担 当 者

NAS ナスラック株式会社

本社:〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-1-33
東建丸の内ビル内
TEL:052-232-8030(代表)